

KOIZUMI

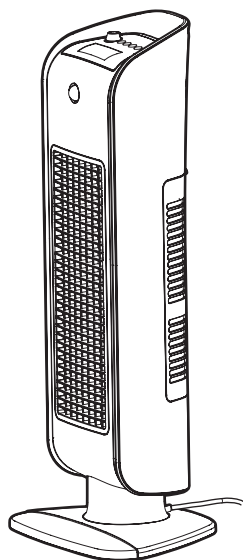
日本国内専用
Use only in Japan

家庭用

セラミックヒーター

型番 KPH-1263

取扱説明書 (保証書別途添付)



目次

●安全上のご注意	1～4
●各部のなまえ	5
●仕様	6
●ご使用前になる前の準備	6
●人感センサーについて	7
●知っておいていただきたいこと	8
●正しい使いかた	9～10
●お手入れのしかた	11
●収納のしかた	12
●Q&A (よくあるご質問)	12
●消耗部品について	12
●故障かな？と思ったら	13
●アフターサービスについて	14
●お客様の個人情報のお取り扱いについて	15
●お客様相談窓口	15

このたびはコイズミ セラミックヒーターをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、保証書は別途添付されています。お読みになられた後も、保証書とともにお使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

小泉成器株式会社

安全上のご注意

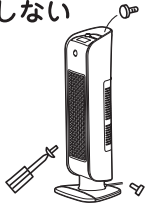
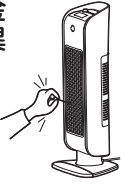
- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

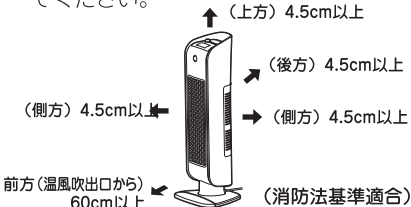
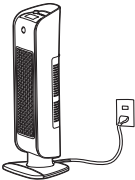
 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの
 注意	誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性があるもの

絵表示の例

	⊙記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

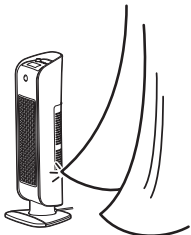
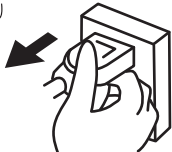
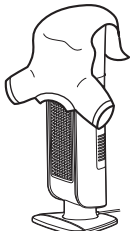
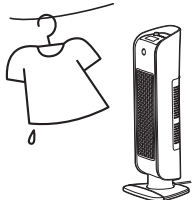
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

 警告			
	●故障・異常時には、直ちに使用を中止する そのまま使用すると、発煙・発火、感電、けがに至るおそれがあります。 ◆スイッチを入れても、時々通電しない時がある。 ◆電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ◆通電中に異常な音や振動がする。 ◆電源プラグ・電源コード・本体などが異常に熱い。 ◆こげくさい臭いがする。 ※このような症状のときはすぐに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へ点検、修理を依頼してください。		●改造はしない 修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない 火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店または小泉成器株式会社「修理センター」にご相談ください。 
			●すき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れない 感電や異常動作してけがをすることがあります。 
	●スプレー缶等を本体の近くに置かない 爆発や火災の原因となります。 		●電源コードを束ねて使用しない 発熱による火災の原因となります。

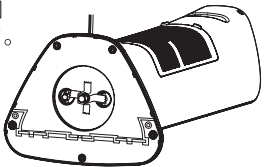
	●電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない 感電・ショート・発火の原因となります。		●電源プラグは清潔にする。刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は拭き取る。 ショート・火災の原因となります。
	●カーテン、ふとんなど燃えやすいものの近くで使用しない 火災のおそれがあります。燃えやすいものを図に示す寸法以内に近づけないでください。 		●電源プラグはコンセントの奥までしっかりと差し込む 感電・ショート・発煙・発火のおそれがあります。
	●やけどのおそれあり 次のような方がお使いのときは特に注意してください。 乳幼児、自分で操作できない方。 皮膚感覚の弱い方。		●就寝中は使用しない 寝具などが触れると火災の原因となります。
	●定格15A以上のコンセントを単独で使用する延長コードを使用しない 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。 		●長時間同じ部位を暖めない 比較的低い温度でも長時間皮膚の同じ場所を暖めていると低温やけどのおそれがあります。 
	●電源コードを傷つける・加工する・無理に曲げる・引っ張る・ねじる・重いものを載せる・はさみ込む・セラミックヒーターの下を通すなどしない 電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。		●濡れた手で電源プラグを抜き差ししない 感電やけがをすることがあります。

安全上のご注意

⚠ 注 意

	●カーテン、ふとんなど燃えやすいものの近くで使用しない 火災の原因となります。 		●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く 感電やショートして発火することがあります。 
	●本体に衣類やふとんをかけて使用しない 過熱して火災の原因となります。 		●乾燥等他の用途に使用しない 過熱して発火することがあります。燃えやすいものの落下等にはご注意ください。 
	●犬や猫などのペットの暖房用には使用しない ペットが本体や電源コードを傷め、火災の原因となることがあります。		●外出時、長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。
	●使用中や使用後、送風が止まるまで電源プラグを抜かない 本体が高温になり、やけどの原因となります。		●毛足の長い敷物や座ぶとん等の上で使用しない 本体が不安定となり、火災の原因となります。

⚠ 注 意

	● 本体や操作部に水やお茶等をこぼさない 万一こぼれた時は、漏電や感電、過熱のおそれがありますので、直ちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください。		● 壁や家具の近くで使用しない 温風吹出口を壁や家具に向けないでください。熱で壁や家具が変形・変色したり火災の原因となることがあります。
	● 温室や浴室、屋外など高温・多湿・水のかかる場所で使用しない 感電やショート・発火の原因となります。		● 強い衝撃や振動を与えない 故障の原因となります。
	● 二重安全転倒スイッチをテープなどで固定して使用しない 火災の原因となります。 		● 調節可動範囲を超えて無理に動かさない 故障の原因となります。
	● 使用中や使用後しばらくは温風吹出口など高温部に触れない ● 温風吹出口の中やすき間に手や指を入れない やけどの原因となります。 		● フィルターを外した状態で使用しない 本体内部にごみやほこりなどを吸い込み、故障して発火や過熱する原因となります。
	● 本体の掃除は必ず電源プラグを抜き、本体が冷めてから行う 感電ややけどをすることがあります。		● 電源ツマミは必要以上に早く動かさないまた、不完全な位置で使用しない 故障の原因となります。

水ぬれに注意する

- ヒーターに直接水がかかるとヒーターが破損することがあります。

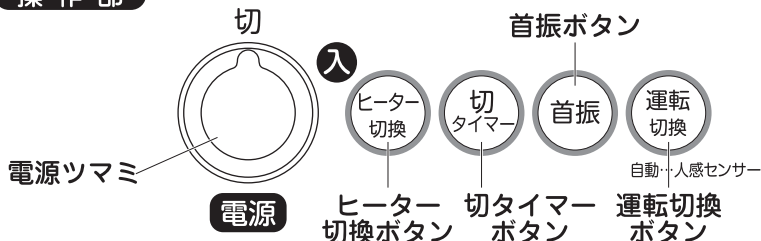
必ずしょうぶで水平な所に置く

- 底面に二重安全転倒スイッチがあり、これが浮いていると通電しません。
- やわらかいマットの上などは不安定で危険です。

各部のなまえ

本体

操作部



正面

人感センサー

温風吹出口

5時間自動オフタイマー
(電源切り忘れ防止機能)

「連続」運転 開始から約5時間
後、自動的に電源が切れます。
(P.8参照)

台座

通電ランプ

表示部



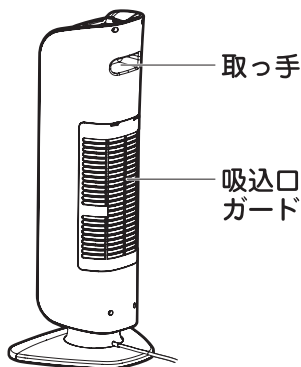
吸込口ガード
(フィルターは内部に
セットされています。)

電源コード

- 束ねたままで使用
しないでください。
- ご使用中電源コード
が多少温くなりますが
支障はありません。

電源プラグ

背面



底面

蝶ねじ(2本)

〔本体に取り付
けてあります。〕

二重安全
転倒スイッチ(下部)

- 本体が倒れたり、傾いたり、浮いたりした場合、また、
本体を持ち上げた場合、通電を止める働きをします。
〔倒れた状態で、転倒スイッチが押されても通電しない
二重構造となっています。〕
- ※引き続き使用する場合は、安定した場所に置きなおし、電源
ツマミを一度「切」にしてから再度電源を入れてください。

仕様

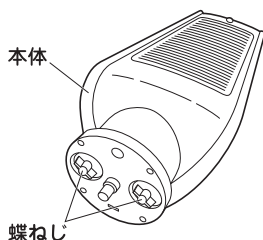
定 格	AC100V 1200/1150W 50/60Hz
本 体 寸 法	約285(幅)×225(奥行)×670(高さ)mm
質 量 (重さ)	約3.5kg
電源コードの長さ	約1.8m
ヒ ー タ ー	PTCヒーター
安 全 装 置	二重安全転倒スイッチ 温度ヒューズ(94℃) 電流ヒューズ(1.6A) サーモスタット
付 属 品	交換フィルター(2枚)、取扱説明書(本書)、保証書

ご使用になる前の準備

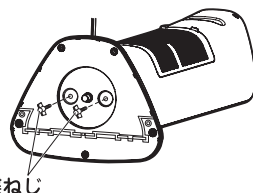
ご使用前に必ず台座を本体に取り付けてください。

台座を取り付ける

- ①** 本体に取り付けてある
蝶ねじを外します。



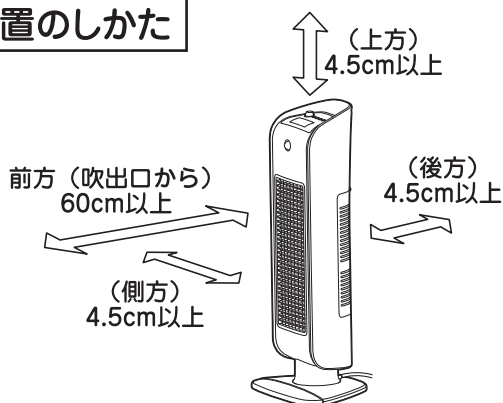
- ②** 本体に台座を取り付ける。



- ①台座の穴部に二重安全転倒スイッチを通してはめ込む。

- ②①で外した蝶ねじ2本を確実に締める。

設置のしかた



「安全上のご注意」(P.1~4)をお守りのうえ、次のようなところでご使用ください。

- ・壁や燃えやすいものから離れたところ
- 前方(吹出口から)..... 60cm以上
- 上方・側方・後方..... 4.5cm以上
- ・上方から落下物のおそれがないところ

消防法 基準適合

ご注意

- 左右面のどちらか一方は壁や障害物で囲まれていない開放空間にしてください。
- 必ずしょうぶで水平な所に置いてください。

人感センサーについて 「自動」運転

■人の動きに反応する人感センサーを搭載しています。

人の動きを
感知するとき

自動的に
暖房運転を開始します。

通電ランプ：点灯

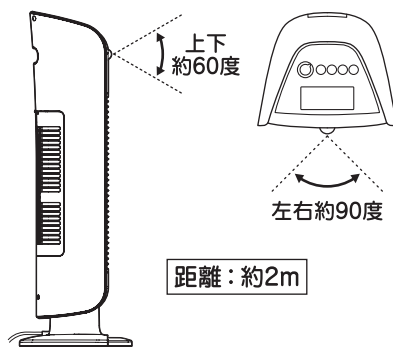
感知範囲から
人がいなくなると

約2分後に暖房運転が停止
し、待機状態になります。

停止後、ヒーター保護のため
送風運転を約15秒間おこな
います。

通電ランプ：点滅
(待機状態)

人感センサーの感知範囲



ご注意

- 人感センサーの感知は多少時間差がでることがあります。
- 人が感知範囲にいても、全く動かなかったり、動きが小さい場合、速い動きで感知範囲を通過した場合は、人感センサーが感知しないことがあります。
- 人以外でもペットや風になびくもの、動作するものなどを感知する場合がありますので、センサー感知範囲付近にものを置かないでください。また、まれに太陽光や白熱電球などの照明光でも感知する場合があります。
- 「自動」運転時は首振りの設定はできません。

知っておいていただきたいこと

- 初めてご使用になるときは、塗料のにおいなどが出る場合があります。しばらくすると自然になくなります。

■5時間自動オフタイマー（電源切り忘れ防止機能）「連続」運転のみ

「連続」運転開始から約5時間後、自動的に電源が切れます。（通電ランプ：消灯）

- 引き続き使用の場合は、電源ツマミを一度「切」にし、再度電源を入れてください。
- そのまま使用しない場合は、電源ツマミを「切」にして電源プラグを抜いてください。

※「連続」運転時のみはたります。

■首振りの設定について「連続」運転のみ

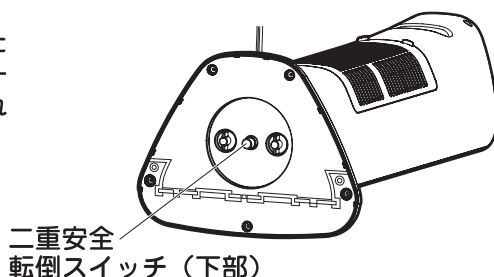
- 「自動」運転時は、首振りボタンを押しても作動しません。
首振りを行う時は運転切換ボタンで「連続」運転に切換えたうえで首振りボタンを押してください。
- 調節可動範囲を超えて無理に動かさないでください。

■二重安全転倒スイッチ

通電中に本体が倒れたり、傾いたり、浮いたりした場合、また、本体を持ち上げた場合、自動的に電源が切れます。

また、倒れた状態で安全転倒スイッチが押されても通電しない二重構造になっています。

- 引き続き使用の場合は、安定した場所に置きなおし、電源ツマミを一度「切」にしてから再度電源を入れてください。



■温度過昇防止装置（サーモスタット）について

この製品には温度過昇防止装置（サーモスタット）がついています。温度が上昇しすぎると、サーモスタットが働き、自動的にヒーターが停止します。（ヒーターが停止し温風が出なくなり送風運転になります。）

電源ツマミを「切」にして次の項目を点検してください。

- フィルターがごみやほこりなどで目詰まりしていませんか？
- 温風吹出口の前に物を置いていませんか？
- 吸込口がふさがっていませんか？
- 設置のしかた（P.6参照）が守られていますか？

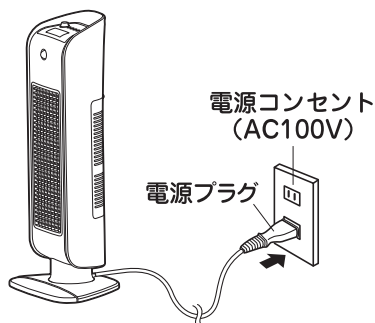
原因を取り除いたあと、約30分後、再度電源を入れてください。

正しい使いかた

1 電源プラグをコンセントに差し込みます。

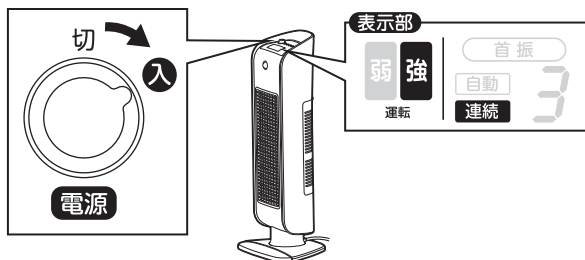
ご注意

- 電源プラグは必ず定格15A(1500W)以上の家庭用コンセント(AC100V)を単独で使用してください。
- 電源コードは束ねた状態で使用せず、全て延した状態でご使用ください。



2 電源ツマミを「入」にします。

通電ランプ、ヒーター
切換「強」、運転切換
「連続」が点灯します。
暖房運転を開始します。



運転を切り換える

- 運転切換ボタンで
「自動」または「連続」を選びます。



■運転切換ボタン

「自動」	人感センサーが人の動きを感知して自動的に運転・停止を行います。
「連続」	通電開始からタイマー作動時(切タイマー、5時間自動オフタイマー)まで連続で運転します。 ※人感センサーは動作しません。

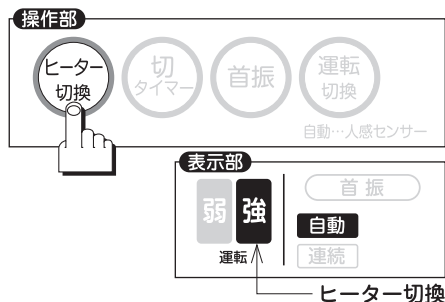


ご注意

- 本体を移動するときは、電源ツマミを「切」にし、電源プラグを抜いてください。
- 本体の上には、腰かけたり、足をのせたりしないでください。本体が倒れて危険です。
- 本体に物をのせないでください。吹出口ガードにかぶさり、火災の原因となります。
- 毛足の長いじゅうたんの上や座布団の上で使用しないでください。

ヒーターを切り換える

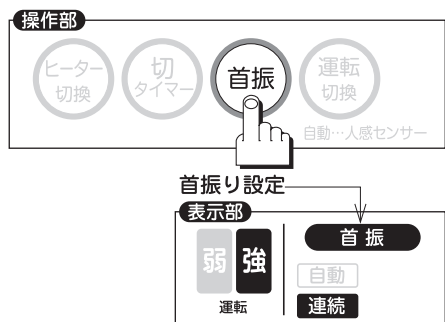
- ヒーター切換ボタンで「弱」または「強」を選びます。



首振りの設定をする場合

- ※「連続」運転 時のみ設定可能

- 首振ボタンを押します。



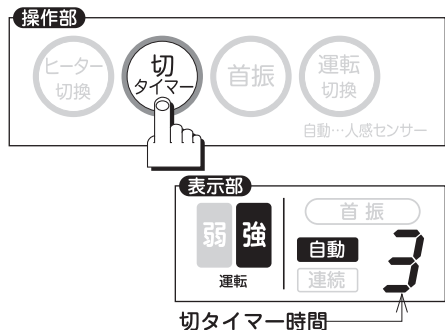
ご注意

- 「自動」運転時は首振りの設定はできません。
- 調節可動範囲を超えて無理に動かさないでください。

切タイマーを使う場合

- 切タイマーボタンで設定したい時間を選びます。
(1時間／2時間／3時間)

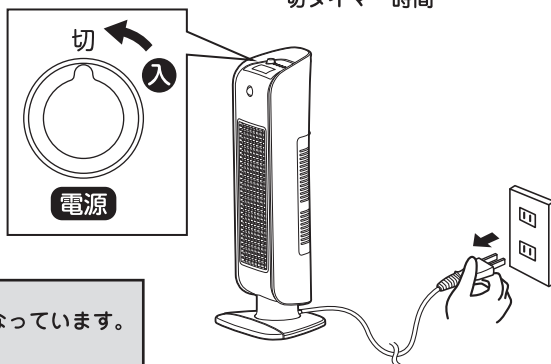
設定した時間が経過すると、
暖房運転が停止します。



使用後

電源ツマミを「切」にして、
電源プラグをコンセントから
抜きます。

停止後、ヒーター保護のため
送風運転を約15秒間おこない
ます。



ご注意

- ご使用後しばらくは温風吹出口が熱くなっています。
やけどに注意してください。

お手入れのしかた

ご注意

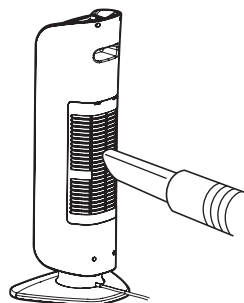
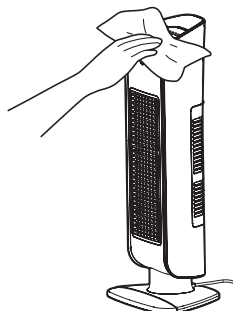
- お手入れは電源ツマミを「切」にして電源プラグをコンセントから抜き、必ず冷めてから行ってください。
- 操作部、ヒーターなどの電気部品には絶対に水をかけないでください。
- シンナー、ベンジンなどは絶対に使用しないでください。
本体を傷めます。また変色、変形の原因となります。
- ヒーターを拭かないでください。
傷がつくと故障の原因となります。



本体

薄めた台所用洗剤(中性)にやわらかい布などを浸してしぼり、汚れを拭き取ります。

吹出口のほこりは掃除機で吸い取ります。

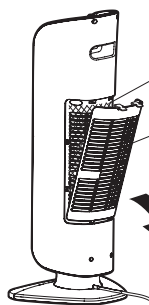


フィルター

週1回(目安)

フィルターがごみやほこりなどで目詰まりすると、安全装置がはたらき、運転が停止することがありますので、定期的にお手入れしてください。

- ① フィルターを本体から取り外します。



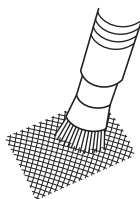
フィルター

吸込口ガード

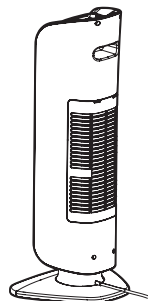
〈取り外す時〉
上の部分を押し
て取り外す。

〈取り付ける時〉
下の部分から取り
付ける

- ② フィルターについて
ごみやほこりなどを
掃除機で吸い取ります。



- ③ フィルターを元に
戻し、吸込口ガード
を取り付けます。

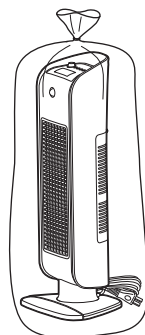


ご注意

フィルターは必ず本体に取り付けてください。
本体内部にごみやほこりなどを吸い込み、故障の原因となります。

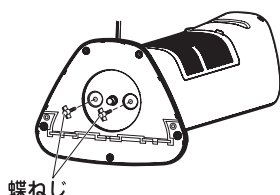
収納のしかた

- 1 本体・フィルターのお手入れをします。（P.11参照）
- 2 電源コードを束ねます。
- 3 本体をポリ袋に入れます。

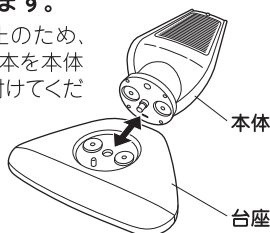


台座を取り外すとき

- 1 本体を平らな所に置き、蝶ねじ2本を外します。
- 2 台座を本体から取り外します。



●紛失防止のため、蝶ねじ2本を本体に取り付けてください。



ご注意

直射日光をさけ、湿気の少ない所に収納してください。

Q&A（よくあるご質問）

Q（質問）	A（回答）
6畳の部屋は暖まりますか？	発熱量は1200Wですので部屋全体の暖房能力はありません。局部採暖器具として好適です。
電気代はどれくらいかかりますか？	1時間使用で約32.4円です。（1200Wで使用時）※
引っ越しして周波数の異なる地域でも使えますか？	50Hz、60Hz共用となっています。どちらの地域でもそのままご使用できます。

※電気代は電力料金目安単価27円/kWh（税込）として計算しています。

消耗部品について

消耗部品を依頼される場合は、お買い上げの販売店か、P.15に記載の小泉成器株式会社「部品センター」にお問い合わせください。

名 称	品 番
交換フィルター	KCH-0002

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、次の点検をしてください。それでも異常のある場合は、お買い上げの販売店まで保証書を添えて、商品をご持参してください。誤った修理は、火災や感電などの危険な事故につながります。ご家庭での分解修理はおやめください。

症 状	点 検	処置のしかた
運転しない 温風が出ない (途中で停止する)	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	●電源プラグを持ってコンセントにしっかり差し込んでください。
	●電源ツマミを「入」にしていますか？	●電源ツマミを「入」にしてください。
	●ご家庭のブレーカーが落ちていませんか？	●ブレーカーを点検してください。
	●本体が傾いたり浮いたりしていませんか？	●安定した場所に置きなおし、電源ツマミを一度「切」にしてから再度電源を入れてください。
	●フィルターがごみやほこりなどで目詰まりしていませんか？ ※温度過昇防止装置が働いて停止することがあります。	●フィルターのお手入れ(P.11参照)をしてから、約30分後、再度電源を入れてください。
	●温風吹出口の前に物を置いていませんか？ ●吸込口がふさがっていませんか？ ※温度過昇防止装置が働いて停止することがあります。	●P.6の設置のしかたをお守りいただき、約30分後、再度電源を入れてください。
電源プラグが 異常に熱くなる	●タコ足配線していませんか？	●定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。
	●コンセントの刃受け部がゆるくなっていますか？	●コンセントをお調べください。
首振りボタンを 押しても作動しない	●「自動」運転の設定になっていませんか？	●運転切換ボタンで「連続」運転に切換えたうえで首振りボタンを押してください。 ※「自動」運転時は首振りの設定はできません。(P.8参照)

アフターサービスについて

1. 保証書

- 保証書は別途添付されています。

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間です。

2. 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は

商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容により無料修理いたします。

- 保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3. 補修用性能部品の保有期間

- セラミックヒーターの補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。

補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. 点検整備について

- 数年使用されますと、性能が低下することがあります。

通常のお手入れとは別に点検整備（有料）をおすすめします。

点検整備はお買い上げの販売店にご依頼ください。

- お客様ご自身での製品の分解は危険ですので、なさらないでください。

5. アフターサービスについてご不明の場合

- アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店か、保証書に記載の小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。
また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合及び法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行ないません。

〈利用目的〉

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせ及び修理対応のみを目的として使用させていただきます。

尚、この目的のために小泉成器株式会社及び関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

愛情点検

●長年ご使用のセラミックヒーターの点検を！



こんな症状はありませんか

- スイッチを入れても、時々通電しない時がある。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 通電中に異常な音や振動がする。
- 電源プラグ・電源コード・本体などが異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- その他の異常・故障がある。

ご使用中止

このような症状の時は、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店にご相談ください。

お客様相談窓口

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

ご意見・ご質問について

お客様相談窓口



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (07) 5555

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL. 06 (6262) 3561 FAX. 06 (6268) 1432

修理に関するお問い合わせ

東日本修理センター



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (05) 8888

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190 TEL. 048 (718) 3340 FAX. 048 (718) 3350

西日本修理センター



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (05) 8888

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL. 06 (6613) 3145 FAX. 06 (6613) 3196

部品に関するお問い合わせ

部品センター



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (00) 3211

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL. 06 (6613) 3211 FAX. 06 (6613) 3299

小泉成器株式会社

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号
TEL. 06 (6262) 3561 FAX. 06 (6268) 1432

受付時間：平日9:00～17:30
(土・日・祝日・夏季休暇・年末年始を除く)

2016年7月現在(所在地、電話番号などについては変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。)